

放置すれば負担 相談を

おくちの相談室

の上においてかみ合わせるの
で、歯があつた時と比べると、
かみ方に違いが出てくること
があります。また、異物感や
取り外しの手間がかかる点は
短所といえます。

【問い合わせ】下の奥歯を抜くことになりました。抜いた後の処置の説明を聞いて、入れ歯は避けたくてインプラントがいいと思ったのですが、怖くて勇気が出ません。そのままにしておくのはダメでしょうか。（長崎市、52歳女性）

【答え】歯を抜いた後、しばらく傷や骨の回復を待つことがあります。しかし、長く放置すると不都合が出てきますので、抜いた後そのままにしておくのはお勧めしません。例えば、放置することによって、抜歯で負担が増えた歯に過度な力が加わり、健全な歯もむし歯や歯周病になったり、近隣の歯が傾斜したりすることも考えられます。また、かみ合う相手の歯が伸びてきてかみ合わせに段差ができることがあります。

抜歯後の治療法としては、入れ歯やインプラントがあります。また、近隣の歯を削つて橋渡しをするブリッジといいます。その話がないのであれば、うその話がない場所などだと思います。入れ歯は粘膜

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します（直接本人に回答はしません）。症状などを分かりやすくまとめて、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-18601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

回答者

藤宣好

長崎市万才町
ふじ歯科診療所院長



質問をどうぞ